

日本の J A Z Z

日本に J A Z Z が入ってきたのは大正時代との話がある。戦前でもダンスホールがあり、多くのミュージシャンがいたようだ。

話は一挙に戦後となり、日本にアメリカ軍が来てアメリカ軍のための楽団の需要が高まり、多くの日本人が米軍キャンプで J A Z Z を演奏した。日本人 J A Z Z の演奏はフィリッピン人より格下。そんな時代の中からも日本人のための優れた日本のミュージシャンが生まれてきた。1970 年頃活躍されていた方を取り上げます。今聞きますと、懐かしさも感じられます。

I・南里 文雄 (1910 年・明治 43 年～1975 年・昭和 50 年)

初期のジャズ・トランペッターの一人で、戦前・戦後とも活躍した。

小学校卒業後、大阪の高島屋少年音楽隊に入り、それから中国で演奏を続ける。1944 年衛生兵で入隊。戦後、ホットペッパーズを結成し活動始める。デキシ―一筋であったが、一時期バップに取り組んだときもあった。

※思い出の並木道 共演：藺田憲一とデキシ―・キングス＋原 信夫とシャープ&フラッツ

1973 年（昭和 48 年）日比谷公会堂での実況録音

「トランペット生活 48 年記念リサイタル」

① 思い出の並木道 (1 : 35)・・・テーマ・ソング

② タイガー・ラグ (2 : 10)

③ インディアナ～ケアレス・ラブ～ショーボートがやってくる。(3 : 40)

II・原 信夫 (1926 年・昭和元年～2021 年・令和 3 年)

小学校でコルネットを吹き始め、尋常小学校卒業後富山市の機械工業青年学校のブラスバンド部に入り、テナーサックスに出会う。1943 年帝国海軍音楽隊に入団。1950 年横浜市のキャバレーで演奏していた「ムーンライト」に参加。その後、バンドリーダーとなり、原信夫シャープスアンドフラッツとして多くの共演を果たし、『NHK紅白歌合戦』『歌のグラント・ショー』などにも出演。

※1975 年六本木バードランドにおける実況中継

① A列車で行こう (4 : 21)

1939年にビリー・ストレーホーンが作曲。デューク・エリントン楽団のテーマ・ミュージック

②サテン・ドール (3:25)

エリントン・ナンバー

II・北村 英治 (1929年・昭和4年～)

慶應義塾大学在学中にクラリネットを学び、大学を中退しJ A Z Z・クラリネット奏者となる。

※1978年入間市民会館での録音：北村英治オールスターズ

①メモリーズ・オブ・ユー (3:39)

映画「ベニー・グッドマン物語」のテーマ曲

②シャイン (4:39)

ベニー・グッドマンの曲

III・鈴木 章治 (1932年・昭和7年～1995年・平成7年)

神奈川県横浜市出身。兄は軍楽隊から持ち帰ったクラリネットで演奏活動をしていて、遊びに行くうち自分でもアルトサックスを購入し、楽団を渡り歩く。

彼の家族は、父がヴァイオリン奏者、長男の敏夫はピアノ奏者、3男の康一はサックスやクラリネット、4男の正男もサックスやクラリネットを演奏。正男は鈴木正男 & SWING TIMESのリーダー、甥の鈴木 直樹は鈴木 直樹 & Swing & Ace Orchestraを率いている音楽一家です。

※1979年東京 サウンド・イン・スタジオにて録音：鈴木 章治とリズム・エース

①鈴掛の径 (5:52)

1946年のヒット曲

②私の彼氏 (3:17)

ジョージ・ガーシュインの曲

IV・世良 譲 (1932年・昭和7年～2004年・平成16年)

島根県出身で明治大学在学中(1950年)からプロ活動を始め。色々な楽団に所属しながら、74年からTV番組にも出演し、軽妙な語り口で親しまれた。

※1975年 六本木 バードランドにおける実況中継

①バードランドの子守歌 (5 : 20)

ジョージ・シアリングがニューヨークのジャズ・クラブ「バードランド」のために作曲した名曲。

③ スマイル (4 : 15)

～アイル・ネバー・スマイル・アゲイン～君微笑めば

スマイルと名のつく3曲をメドレーで演奏

V・秋吉 敏子 (1929年・昭和4年～)

満州の遼陽で生まれその地でピアノを習い始める (小学1年)。敗戦後、故郷の別府に引揚げ、家計を助けるために進駐軍キャンプ「つるみダンスホール」にジャズを知らずにピアノ弾きとして入る (17才)。J A Z Zに見せられ、福岡へ、1948年 (昭和23年) に上京し、1952年にはコーギー・カルテットを結成。1953年に来日したオスカー・ピーターソンの勧めでレコード録音し『トシコ』としてアメリカで販売された。その後、1956年 (26才) で日本人としてはじめてバークリー音楽院 (現バークリー音楽大学) 留学生として学ぶ。

※1971年 録音 (多分アメリカで) あえてピアノ・ソロを

①思い出がいっぱい (4 : 30)

フランク・シナトラが歌ってヒットし、その後にグラミー賞をとった。

②メイブル・リーフ・ラグ (2 : 30)

ラグタイムの名曲 映画「スティング」で用いられた。

VI・松本 英彦 (1926年・昭和元年～2000年・平成12年)

岡山県に生まれ、幼少期にヒロシマに転居。中学校でブラスバンド部 (テナー・サクソ) に所属。1943年に無線電信講習所 (現 電気通信大学) 入学。その後、学校に通いながら米軍キャンプで演奏のアルバイトを続ける。1949年に横浜のジャズ・グループ「C B エイト」に加入し、ジャズ人生をスタート。

※ 1975年 グランド・ホテル・ハママツにおける実況録音

松本 英彦 (t s) とテナー・ジャイアンツ

① チェニジアの夜 (10 : 42)

デイジー・ガレスピー作曲の古典の一つ。

② マイ・ワン・アンド・オンリー・ラブ (4 : 34)

コルトレーンの愛奏曲

VII・日野 皓正 (1942 年・昭和 17 年～)

東京生まれ。父はタップダンサー・トランペット奏者。弟はジャズ・トランペッター、長男はギター&ベースルシストのオーナー。次男はベーシスト。'50 年後半「日本ジャズ学校」に通い、トランペットを習う。

'75 年 (昭和 50 年) には家族と共にニューヨークに移住した。

※日野 バンド 録音年月 不明

① シティー・コネクション (6 : 37)

日野のヒット・ナンバー

② ヒノズ・レゲエ (8 : 02)

日野グループのキーボード奏者ハリー・ウィタカーの作曲。日野はコルネットを演奏。

VIII・渡辺 貞夫 (1933 年・昭和 8 年～)

栃木県宇都宮市出身。父親は薩摩琵琶奏者。ビング・クロスビーの映画「ブルースの誕生」を観てクラリネットを始める。高校卒業後、1951 年に上京し、銀座のクラブ等で演奏を始める。その後、秋吉敏子のコーギー・カルテットに加入し、秋吉が渡米後バンドリーダーとなる。その後、1962 年に秋吉の誘いも有りバークリー音楽院に留学。ボサノヴァの魅力を知り、1965 年 (昭和 40 年) に帰国し内外のミュージシャンと共演し、ジャズを超えた音楽に励んでいる。

※1977 年 新宿厚生年金ホールにおける実況録音

① カルホルニア・シャワー (5 : 33)

ナベサダが作曲し、グルーシンが編曲

② モーニング・アイランド (4 : 25)

ナベサダが作曲し、グルーシンが編曲

1970年代



ウェザー・リポート
『ヘヴィ・ウェザー』



ジョン・マクラフリン & ウェザー・リポート
『ヘヴィ・ウェザー』



ウェザー・リポート



ウェイン・ショーター



チャールズ・ミンガス



グラント・グリーン



ジョー・ヘンダーソン



エリック・ドルフィー



ジョン・コルトレーン



マイルス・デイヴィス



ファラオ・サンダース



オーネット・コールマン

1980年代



ウイントン・マルサリス



ハービー・ハンコック



アート・ブレイキー & ザ・ジャズ・メッセンジャーズ



フィル・ウッズ



穂吉敏子



オールド・アンド・ニュー・ドリームス



ハービー・ハンコック



キース・ジャレット



ジョニ・ミッチェル



ゲイリー・バートン & チック・コリア



ハービー・ハンコック



ニーナ・シモン



チック・コリア



ウェイン・ショーター



ジャコ・パストリアス

1965

ジョン・コルトレーン、ブリー・ジャズ系の若手を集めた実験作『アセンション』を録音し、以後コルトレーンはフリー・ジャズに向かう

1966

キース・ジャレット（p）らを擁したチャールズ・ロイド（ts他）のグループがロック・ファンの中で人気を博す／ジョン・コルトレーン来日

1967

ウェス・モンゴメリー（g）がオーケストラと共演した『ア・デイ・イン・ザ・ライフ』が大ヒット／ジョン・コルトレーン死去

1968

マイルス・デイヴィス、電気楽器を導入した『マイルス・イン・ザ・スカイ』録音／ウェス・モンゴメリー死去

1970

マイルス・デイヴィスの大作『ピッチェズ・ブルー』が発表され大ヒット

1971

マイルス・バンド出身のウェイン・ショーター、ジョー・ザヴィナル（kb）のバンド、ウェザー・リポートがデビュー／ルイ・アームストロング死去

1972

マイルス・バンド出身のチック・コリア（p）がリターン・トゥ・フォーエ

1965

マルコムX暗殺

1966

ビートルズ来日

1967

第1回モンタレー・ポップ・フェス開催

1968

アメリカで始まったヒッピームーブメントが最高潮／アメリカ大統領候補ロバート・ケネディ暗殺／黒人解放運動の指導者マーティン・ルーサー・キング牧師暗殺

1969

アポロ11号月面着陸／ウッドストック開催

1970

ジミ・ヘンドリックス死去／ジャニス・ジョプリン死去／ビートルズ解散

1972

荒井由実（後の松任谷由実）がデビュー

1973

ザ・ウェイライズ（ポプ・マリー）

がメジャー・デビュー

1975

ベトナム戦争終結
クイーン（ポヘミアン・ラプソディ）をリリース

1976

セックス・ピストルズがデビュー／ステイ・ヴィー・ワンダー『ギー・オブ・ライフ』発表

1977

エルヴィス・プレスリー死去

1978

YMOがデビュー・アルバムをリリース。テクノポップ・ブームを起す／ザ・ポリスがデビュー

1979

初のラップ・レコード、シュガーヒル・ギャング（ラッパーズ・ディライト）発売／ソニーがウォークマンを発売

1980

ジョン・レノン射殺される

1982

日本で世界初のコンパクトディスク（CD）発売